

第 11 回 JFVA クラブ日本一決定戦要項

1 目的

- (1) フロアバレーボールクラブの日本一を決定する。
- (2) フロアバレーボールの技術向上を図る。
- (3) 審判員の育成を図る。
- (4) 各チーム間の親睦と交流を深め、フロアバレーボールの普及と発展を目指す。
- (5) 視覚障害者と健常者が共に参加することで視覚障害への一層の理解を深め、スポーツを通して共に生きる社会を目指す。

2 期日

2024 年 6 月 29 日・30 日(土・日)

3 会場

- ・神奈川県ライトセンター
〒241-8585 神奈川県横浜市旭区二俣川 1-80-2
電話 045-364-0023
- ・神奈川県立二俣川看護福祉高等学校
- ・横浜市立中尾小学校

4 主催

日本フロアバレーボール連盟

5 共催

神奈川県ライトセンター

6 後援(予定)

- ・神奈川県
- ・(公財)日本障害者スポーツ協会
- ・日本視覚障害者団体連合スポーツ協議会
- ・神奈川県立二俣川看護福祉高等学校
- ・横浜市立中尾小学校

7 協力

- ・神奈川県視覚障害援助赤十字奉仕団
- ・鎌倉市点訳赤十字奉仕団

8 協賛

- ・ (株) モルテン
- ・ 大塚製薬株式会社

9 出場選手資格および出場チーム資格

- ① 当大会開催年度 JFVA 登録チームであって、JFVA 登録選手名簿に記載されている選手
- ② 視覚障害の有無は問わない
- ③ 以下の出場枠に選ばれたチームに出場を認める

◎ 第一部 8 チーム

○ 予選会優勝枠 6 チーム

各地域ブロックが定める予選会の優勝チームに出場権を与える

○ 前回大会成績優秀枠 2 チーム

前回の日本一決定戦の成績優秀チームが出場していた予選会の出場枠を増枠する具体的には以下のとおり

- (a) 前回大会優勝チームと準優勝チームが出場していた予選会の出場枠数をそれぞれ一枠ずつ増枠する
- (b) ただし、優勝チームと準優勝チームが同じ予選会に出場していた場合は、第三位チームが出場していた予選会の出場枠数を一枠増枠する
- (c) ただし、上記の出場枠増枠は、当年開催の予選会において予選会出場チーム数が 2 チームのみの予選会には適用しないもしも適用外の予選会が生じた場合は、代わりに第三位、第四位の順に、それぞれのチームが出場していた予選会の出場枠数を一枠増枠する
- (d) 上記項目 b, と c, の措置を経て、なおも出場枠数が 8 に満たない事態が生じた場合は、理事会にて検討を行う

◎ 第二部 4 チーム

○ 予選会優勝枠 3 チーム

各地域ブロックが定める予選会の優勝チームに出場権を与える

○ 前回大会成績優秀枠 1 チーム

前回の日本一決定戦の成績優秀チームが出場していた予選会の出場枠を増枠する具体的には以下のとおり

- (a) 前回大会優勝チームが出場していた予選会の出場枠数を一枠増枠する
- (b) ただし、上記の出場枠増枠は、当年開催の予選会において予選会出場チーム数が 2 チームのみの予選会には適用しないもしも適用外の予選会が生じた場合は、代わりに準優勝チームが出場していた予選会の出場枠数を一枠増枠する
- (c) 上記項目 b, の措置を経て、なおも出場枠数が 4 に満たない事態が生じた場合は、理事会にて検討を行う

- 10 適応ルール
日本フロアバレーボール連盟 2023 年 1 月改訂版競技規則集
(ルール自体は 2008 年版と同様)と大会規定とする
- 11 クラス分けと対戦方式
大会規定参照
- 12 試合
大会規定参照
- 13 勝敗
大会規定参照
- 14 出場選手登録
参加チームは、5 月 10 日までに連盟ホームページ内の[ダウンロードページ]にある
所定の選手登録用紙にて登録を完了すること
- 15 参加費と振り込み期限
参加費は 1 チーム 25000 円とする
参加チームは、5 月 10 日までに参加費を振り込むこと
- 16 表彰
1 部は 3 位まで、2 部は 2 位までを表彰する
- 17 組み合わせ抽選とプール分け
大会 25 日前までに抽選を行うなお、詳細は追って連絡する
- 18 医療体制
主催者にてレクリエーション保険に加入するが、試合当日は応急処置のみとする
- 19 事務局(問い合わせ先)
日本フロアバレーボール連盟
メール jimukyoku01@jfva.org